

行方市 社協だより

No. 59 2020.12.1

発行者 -社会福祉法人 行方市社会福祉協議会

茨城県行方市玉造甲478番地1 0299 (36) 2020 FAX 0299 (55) 4545 http://www.yokattanet.jp

行方市障害者スポーツ振興事業





11月に、地域活動支援センタードリーム ハウス、いきいきサポートセンターコスモス 館、ワークセンターステラの三事業所が、新 型コロナウイルス感染症への対策をしなが ら、フライングディスクやボッチャなどのミ ニスポーツ大会をそれぞれに開催しました。

皆さん、とてもいきいきとしていました。 お疲れ様でした!(^^)!

○いきいき長寿者紹介	2
○社協の事業案内	3
○フードバンクについて	4
○トピックス	5
○お知らせ	6

○行方市障害者地域活動支援センター	
「ドリームハウス」	7

○善意銀行・編集後記・	8
生活福祉資金特例貸付のお知らせ	

いきいき長寿者紹介

髙 机 男さん 88歳(行方市四鹿)



奥さんのよし子さんと一緒に出 柳さん、ネクタイにスーツ姿で 迎えてくれました。 今年、4月に米寿を迎えた髙

たとのことでした。 たそうでとても悲しい思いをし い頃にお姉さんと妹を亡くされ 髙栁さんは四鹿の生まれ、 幼

ありました。奥さんを思いやる にと、自分で大工仕事を手掛け、 が少しでも生活がしやすいよう 状態の時がありました。その間、 体調を崩され歩くのもやっとの らしです。 がれて、現在は奥さんと二人暮 まれ、今では、その娘さんも嫁 んが行いました。また、奥さん 食事の支度や掃除すべて一男さ 週間かけて完成させた場所も 今年になってから、奥さんが 結婚をして二人の娘さんに恵

家族の為ばかりではありませ

髙柳さんは、 旧麻生時代に区

活を3期12年務められました。 地域のためにと、任期を全うさ れたとのことでした。

方面の功績が認 これまでの多



ました。 めでとうござい 章しました。 旭日単光章を受 められ、この春 お



趣味は、 カラオケと ゲートボール

があるそうです。 (千葉テレビ) 出演をしたこと カラオケで2回ほどテレビ

す。 歌ったり体を動かしたりと米寿 は、72歳から始め、現在は週2 持っています。最近では吹矢も の講習も受け、 を過ぎても元気な髙柳さんで 始めたそうです。今では、歌を 回の練習をしています。審判員 また、ゲートボールについて 幼い頃から病気をしたり、 1級の資格を

優しさが伝わってきました。

に勝ってきたと・・ てきたそうですが、すべて病気 働き盛りにもいろいろ病気をし

・農業委員をそして、

議員生

きている。 れない。 自分(己)は一人では生きら 人に助けてもらって牛

常に心掛けていること

り上げています。 に疲れが残らないよう5分で切 分の年齢のことも考え、次の日 ようにしています。しかし、 などをしてなるべく体を動かす 田畑の草刈り、氏神様の草刈 雨の日以外は、庭木の剪定

二人仲良くお過ごしください。 寧に答えてくださりました。こ 見捨てる。などを心掛けてい れからも、お体に気を付けてお りたい」と話してくれました。 れからの目標を伺ってみると と話してくれました。最後に とは見て受け入れ、悪いことは 二人仲良く100歳まで頑張 また、生きていく中で良い 最後まで、こちらの質問に丁

社協事業案内⑥



生活支援体制整備事業



支援を必要とする高齢者の増加や少子化による支え手の減少が進む中で、医療や介護の専門職によるサービスだけでなく、地域の支え合いによる生活支援への期待が高まっています。このような背景の元、生活支援体制整備事業は、住民主体で助け合い・支え合い活動ができるような「地域づくり」に取り組むものです。

行方市では、生活支援コーディネーターを配置し、市民の皆さまと一緒に、住民主体による生活支援の充実が図られるよう身近な地域での支え合いを推進していきます。



このように、一人で何かをするのは大変ですが、数人集まることで誰かを支えることができます。他にも、電球交換や買い物などちょっとした支え合いや外出のきっかけとなる「サロン」「食事会」「体操」などの集いの場を創ることなども求められています。

「何かをはじめたいけど・・・」そんな時にはぜひ、社会福祉協議会の生活支援コーディネーターにご相談ください。

~地域と家庭で取組む福祉活動~

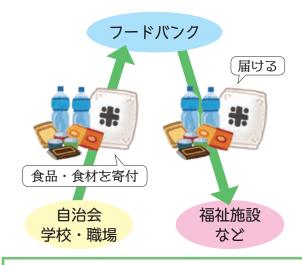
ひとり一品運動

を開催してみませんか?



ひとり一品運動とは、家庭で余っている食べ物を自治会・学校・職場などに持ち寄り、 それらをまとめてフードバンクに寄付する活動です。

ひとり一品運動の開催と食品の流れる



自治会、学校、職場などで食品の持ち寄り をチラシなどで市民に呼び掛け食品を集める。

集められた食品は、フードバンク(社会福祉協議会)でお預かりをし、その後、地域の福祉施設や食を必要としている方に寄贈しています。

事例

★「矢幡区ひとり一品運動」として、令和元年度に太田地区館等で実施しました。区民の方にチラシで呼びかけ多くの方にご協力をいただき多くの食材が集まりました。



★「民協でのひとり一品運動」として、民生 委員・児童委員連絡協議会の定例会等に各 民生委員・児童委員さんが食品を持ち寄り たくさんの食材が集まりました。

【寄付する際の留意点】

- ・食品は常温管理できるもので未開封、賞味期間がなるべく2ヶ月以上残っているものをお願いします。
- ・賞味期限の表示を事前によく確認してください。
- ・生活困窮者への支援に必要な、缶詰・レトルト食品などすぐに食べられる「おかずになる」 食品が不足しています。
- ・お米 (精米、玄米) を寄付する時は事前に害虫等の発生等のないことをご確認ください。
- ・お酒類、ペットフードは受け付けておりません。
- ※開催方法等の詳細は、社会福祉協議会まで問い合せをいただければ詳しい内容をお伝えしますのでまずは 電話でご連絡ください。

第70回 茨城県社会福祉大会

社会福祉に功績のあった個人や団体が表彰される社会福祉大会は、10月9日(金)「牛久市中央生涯学習センター 文化ホール」において開催が予定されていましたが、新型コロナウイルス感染予防の観点から大会開催は中止となりました。

これに伴い、行方市から社会福祉に携わる方の中から下記の8名の方が表彰を受けました。 表彰者の方の、これまでの功労への敬意と感謝を表すとともにますますのご活躍を祈念 いたします。

表彰者 県知事表彰

<社会福祉施設職員> 麻生こども園 土子 智子さん

表彰者 県社協会長表彰 (順不同)

<社会福祉施設職員> 玉造第二保育園 藤崎 直子 さん

麻生こども園 栗又 真曲美 さん

調節 真知子 さん

波邊 珠美 さん

<ホームヘルパー> 行方市社会福祉協議会訪問介護事業所

大輪・恵美子さん

■表彰者喜びのこえ

この度は誠にありがとうございました。

気が付くと 15 年が過ぎておりました。始めはとても不安でしたが、利用者様が訪問を心待ちにしてくださったり、また仕事で落ち込んでいる時にはヘルパー仲間の励ましやサポートもあり、やりがいを感じながら夢中で過ごしてきました。何度か涙した事も有りました。その都度、周りの方の支えや助けもありここ迄くる事が出来ました。これからも、もっともっと皆様のお役に立てるよう一日一日を大切にしながら、笑顔を忘れずに前に進んで行きたいと思います。 大輪 恵美子

第59回 茨城県老人クラブ大会会長表彰

~長年の功績をたたえる~

地域の老人クラブ 会長として長期にわ たって活動発展に尽 力されてきた2人の 方が表彰を受けられ ました。

◆老人クラブ功労者

大原 孝さん (白浜白寿会)



方波見 裕美 さん

加藤 みどり さん

この事業は赤い羽根共同募金配分金により実施しております。

令和3年度 小学校・中学校新入学祝い品の贈呈

行方市社会福祉協議会から、ひとり親家庭(母子家庭、父子家庭)のお子様に入学祝 い品(体操服)をお贈りします。該当児童の保護者の方は、お子様の氏名、性別、生年 月日、体操服のサイズ、保護者名、住所、連絡先をご連絡下さい。

対象者 令和2年11月分の行方市児童扶養手当を受給している世帯のうち、令和3 年4月に小学校・中学校に新入学する児童

申込締切 令和2年12月28日(月)

受渡期間 令和3年2月15日(月)~令和3年2月26日(金) ※土曜・日曜・祝・祭日はお休みです。

申込先・受渡場所

行方市社会福祉協議会

電 話:0299-36-2020 FAX:0299-55-4545

メール: info@yokattanet.jp



令和2年度 歳末たすけあい事業実施日のご案内

新年を迎えるにあたり支援を必要としている高齢者等に、民生委員やシルバー人材 センターの方のご協力により家事援助等のサービス実施します。

今年度の歳末たすけあい事業につきまして、 各地区の実施日が決まりましたので、ご案内 申し上げます。

歳末たすけあい事業実施予定日(各地区)

麻生地区	12月9日(水)
予備日	12月16日(水)
玉造地区	12月10日(木)
予備日	12月17日(木)
北浦地区	12月11日(金)
予備日	12月18日(金)

※予備日について、雨天等により変更の場合 がありますので、ご了承下さい。



窓掃除

昨年度歳末たすけあいの様子

行方市障害者地域活動支援センター

「ドリームハウス」の活動

ドリームハウスでは障害のある方に就労の機会を提供し、就職に向けての知識、能力を身につけていき、地域において自立した生活が送れるよう支援しています。

現在21名の利用者と7名の施設指導員で内職作業や創作活動をおこない、「作る」楽しさを感じながら日々楽しく活動しています。



エコな椅子



手工芸品2

主な活動は、フィルター袋詰め・

電器部品組立・商品パッケージ組立等の下請などの内職 作業や手工芸品の製作・販売、牛乳パックを再利用した椅子「エコなイス」を作っています。ドリームハウス内での



手工芸品1

直接販売や行方市観光物産館「こいこい」、天王崎観光交流センター「コテラス」でも販売しています。

また、クラブ活動、日帰り研修、 スポーツ大会参加など行っていま す。



作業風景1

作業風景3

わだしたちと共にたくさんの仲間と一緒に 過ごしてみませんか? 送迎については、行方市内を無料にて行っています。 利用者の人権を尊重し、 利用者の立場に立って支援を行っています。



施設外研修「水族館」

〇行方市障害者地域活動支援センター「ドリームハウス」

〒 311-3832 行方市麻生 2744 番地 23 ☎ 0299-72-0054 FAX 0299-77-8821

〇行方市社会福祉協議会

〒 311-3512 行方市玉造甲 478 番地 1 ☎ 0299-36-2020 FAX 0299-55-4545

ご利用に関しての お問合せ

行方市善意銀行

令和2年8月1日から令和2年10月31日までに善意をおよせいただいた方々をご紹介いたします。皆様からの善意は行方市のさまざまな福祉活動に使わせていただいております。

皆様からの温かいご寄付に心より感謝申し上げます。

皆様からの寄付金・預託金 (順不同・敬称略)

寄付金

預 託 者 名	金額(円)	指定先
額賀巳由	10,000	無指定
小沢 泉	20,000	無指定
両宿長寿会	300,000	無指定
大和第一小学校同窓会 昭和 38 年度卒	76,177	福祉全般
匿名	20,000	無指定
匿名	20,000	給食サービス
匿名	10,000	無指定
物品寄付		

預 託 者 名	預託品	指定先
関野英明	紙オムツ	無指定



「光陰矢の如し」、「歳月人を待たず」と 申しますが月日の流れは早いものです。

もう師走、師とは先生の事とよく言われています。先生が忙しく走って働く姿を表す。私たちにとっても何となく気ぜわしい頃となりました。

今年は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で何のイベントも開催することが出来ず寂しい限りです。でも、いつまで続くか分かりませんが、これからも充分気を付けて明るい新年を迎えましょう。

もういくつ寝るとお正月・・・

大原 孝

編

集

後

記

新型コロナウイルス感染症の 影響を受けた方への

特例貸付に関するお知らせ

お問合せ: 行方市社会福祉協議会 ☎0299-36-2020

新型コロナウイルス感染症 の影響による休業等により収 入の減少があった世帯、また



新型コロナウイルス感染症の影響により失業等された世帯に対し、現在、特例貸付(緊急小口資金・総合支援資金)を実施しています。世帯の収入状況に関わらずご利用いただけます。

なお、特例貸付の受付期間につきまして、 令和2年12月末まで延長となりましたの でお知らせいたします。

申込を希望される方は社会福祉協議会へ ご相談下さい。来所される方は、感染拡大 も懸念されていますので事前にご連絡くだ さいますようお願いいたします。



本資金は貸付金であり、償還(返済) していただく必要があります。

広 報 委 員

委員長 熊谷 一男 代々城千尋 副委員長 理崎 道子 髙栁 利子 孝 金井 裕子 大原 菅谷 京子 横田 照実 磯山 正子 稲川

視覚障害など目の不自由な方へ朗読ボランティアの方が朗読した「社協広報紙 あおぞら」や「市報 なめがた」をお届けしています。

希望される方は行方市社会福祉協議会へお申込みください。